

令和7年度 福井市総合教育会議 議事録

1 日 時 令和8年3月26日(木) 14時00分～15時10分

2 場 所 福井市役所別館5階 大講堂

3 出席者 市長 西行 茂
教育長 吉川 雄二
教育長職務代理者 宮郷 美千代
教育委員 粟原 知子
教育委員 石原 靖紀
教育委員 清川 卓二

<事務局職員>

総務部長 高島 弘和
教育部長 馬來田 善準
少年対策参事官 鈴木 一矢
教育次長 間所 泰次
観光文化スポーツ局副理事 谷本 修
総合政策課長 勝木 康史
文化振興課長 上田 安乃
自然史博物館長 末政 薫
郷土歴史博物館長 長谷川 健一
教育総務課長 横山 勇治
学校教育課長 酒井 睦夫
保健給食課長 中嶋 靖利
生涯学習課長 高比良 博則
文化財保護課長 前川 昌司
図書館長 横山 尚永
みどり図書館長 宮下 和郎
桜木図書館長 竹内 育美
総合政策課副課長 坂下 一博
教育総務課副課長 石塚 景一

4 議 題 福井市教育に関する大綱の改定について

5 その他

6 会議の経過 (1) 開会
(2) 市長あいさつ
(3) 教育長あいさつ
(4) 内容は以下のとおり

座長（西行市長）	<p>それでは、会議を始める。</p> <p>本日は、「福井市教育に関する大綱の改定」について、ご協議いただきたい。それでは、事務局から説明を求めます。</p>
事務局 （教育総務課長）	<p>「福井市教育に関する大綱の改定」について説明する。</p> <p>— 以下、資料に基づき説明 —</p>
座長（西行市長）	<p>ただ今の説明について、皆様のご意見を伺う。</p>
石原委員	<p>小児科医の仕事柄、いろいろな子どもを見ている。基本理念は良い文面だと思うが、「主体的」という言葉は重く感じる。主体的に行動できない子どもを多く見てきたので、そういった子どもたちも含めた言葉になればいいと思う。</p>
座長（西行市長）	<p>主体性を持つことが困難な人たちが一定数いる中で、大綱で主体性を強調すると、その人たちが取り残されてしまう懸念がある。人を思いやる気持ちが「主体性」という言葉だけでは伝わってこない。</p>
石原委員	<p>元気に生活できない方は必ず一定数いる。私は50代になって主体性が出てきたと感じている。</p>
教育長	<p>主体性というのは言葉で言うと簡単だが、興味のないものに対して前向きに取り組むのはなかなか難しい。大綱の基本理念として、主体的に行動する力を育みましょう、としている。もっと分かりやすく言うと、興味関心をもって進んで物事に取り組みましょう、というくらいの意味である。理念なので、大きな枠で捉えればいいのではないか。</p>
栗原委員	<p>主体的に動いてほしいと思うのは大人の考えである。子どもが主体的に動くと思える安全、安心な環境整備が必要である。基本理念はこの案で良いと思うが、方針1や、具体的な施策では、仲間たちの心理的安全を担保する取組を明記してほしいと思う。</p>
座長（西行市長）	<p>周りがあつての個人であり、主体性である。理念の後に続く具体的な施策では、そこまで明記しないといけない。</p>
教育長	<p>基本計画の中で、具体的な形にしていきたい。</p>
清川委員	<p>理念については、短い言葉の中でうまく集約して表現されている。当社では毎年数十人の新入社員を迎えている。言われたら出来るが、言われないと動けないという社員が多い。主体性という観点からは、動くきっかけをつくることが重要ではないか。基本理念の「自ら考え、行動する力」というのは大きなキ</p>

ワードであるが、方針1「自分らしさを見つけてのばす教育の推進」というのは、受動的な印象を受ける。また、方針2「誰もが学びに参加できる」の「参加できる」という言葉は、主体性とは結び付かない気がする。自分たちが創造するよりも、出来上がったものに加わるイメージである。方針3「ふるさと福井を学び、みんなで楽しむ地域をつくる」という言葉も「楽しい」だけでいいのか疑問である。例えば、新しい世界をつくる、未来に繋げていく、というようなイメージの言葉を追加してはどうか。

座長（西行市長）

方針では、主体性が失われている言葉になっている。基本理念から一貫した考えを持たないといけないと考える。

栗原委員

「参加する」という言葉は、主体性と合致しないのではないかと思う。出来上がったものに加わるのは「参加する」であるが、計画段階から意見を出し合い、自分たちが作り上げたものに参加する意味を持つ「参画する」という言葉の方が適当ではないか。

座長（西行市長）

確かに「参画」の方が、主体的に取り組んでいる状態だと分かる。

事務局

（教育総務課長）

本日頂いた意見をもとに、来年度開催される総合教育会議で、修正した案を改めてご協議いただきたいと思う。

教育長

基本理念の目線について、主語をつけるならば「こども」であると考え。一方、方針1～3は、大人の目線になっている。一貫した考えになっていないように見えるのは、目線の違いからくるのではないか。

教育部長

基本理念も全ての市民が対象である。方針1～3は、その下にある基本計画を見据えたものになっている。改めて、視点を統一したい。

座長（西行市長）

どんなこどもになってほしいか、ということが一番重要な点。的確な表現にしたい。

清川委員

現代の教育は、トレーニングからラーニングに変わってきている。その中で、方針1は、どうしてもトレーニングのイメージになる。こどもに考えさせ、気づかせ、行動させるのがラーニング。自分らしさを見つけるきっかけをつくり、それをチャンスとして生かせる教育環境をつくる、というように捉えられればいいが、そうならないように感じる。

栗原委員

大人とこども、という風に捉えるのではなく、こどもも一市民であるという捉え方をすべきである。国連の「子どもの権利条約」では、こどもが幸せな生活を送るために必要なことと、そのために大人や国がすべきことが明記されている。

宮郷委員	<p>「教育大綱」という名称から、こども目線のものと思えがちだが、大綱にはスポーツや生涯学習も含まれる。前回の大綱では、「市民」という言葉を使用し、市民に向けての大綱であるというのが分かりやすかった。今回は「誰もが」という言葉を使っていることで、こども目線では捉えられないのではないかと感じた。前回の大綱改定時には全市民向けの大綱なのだと理解できたが、今回は全市民に向けたものであるということが感じられなかった。</p>
座長（西行市長）	<p>色々な意見をいただいて、また議論していただくことになると思う。確かに難しい。こどもにこうあってほしいという姿があって、そのために我々がどう動けばいいのか、ということになる。全市民が対象だが、その真ん中にこどもがいる。</p>
教育長	<p>これまでの大綱は、「学校教育」、「生涯学習・スポーツ」、「文化・芸術・歴史・自然」の3本柱であった。今回はそれを整理して、方針1～3にまとめた。方針1は学校教育、方針2、3は生涯学習やスポーツなどでまとまるのではないか。方針1～3は、語尾をそれぞれ「推進します」「環境をつくります」「地域をつくります」とすれば、我々が取り組むということが明確になり、その下にある様々な施策を推進することになる。</p>
座長（西行市長）	<p>大綱は大枠を定めるものなので、限定するよりも現状のままがいいのではないかと思います。</p>
教育長	<p>10月ごろに開催される総合教育会議で、再度議論したい。</p>
石原委員	<p>方針1について、「誰もが自分らしく輝ける教育を推進します」の「輝ける」という言葉が気になった。本人は輝いていないと思っても、医師の立場からすると輝いているこどもはいる。「輝ける」という言葉でなく、「自分らしくいれる」などとしてもいいかもしれない。必ずしも輝く必要はないのではないか。</p>
座長（西行市長）	<p>「誰もが自分らしく」という言葉はいいかもしれない。輝けなくても、自分はこの生き方をしたいし、こんな考えを持っている、という意味だろう。</p>
清川委員	<p>マズローの5段階欲求では、「生理的」「安全」「社会」「承認」「自己実現」の順番で、自己実現は最終段階である。 承認欲求が満たされた段階では、まだ自分が輝いていると思える段階には至っていない。</p>
座長（西行市長）	<p>「輝く」という言葉が強すぎるのかも知れない。</p>
栗原委員	<p>「多様な価値観を認め」と明記しているにも関わらず、「輝ける」という言葉</p>

	を使っているところに違和感がある。
清川委員	心地よい言葉は気を付けて使う必要がある。
教育長	理念として、最終的に自己実現を目指すというのは悪いものではない。
座長（西行市長）	その他、事務局から何かあればお願いする。
事務局 （学校教育課長）	福井市学校業務改善計画の策定について、公立の義務教育諸学校等の教育職員の給与等に関する特別措置法等（給特法）の一部改正に伴い、策定を義務付けられたことから、計画を策定するものである。本市の働き方改革の取組や、業務改善の取組の方向性などについて定めている。計画期間は令和8年度から11年度までの4年間である。
	— 以下、資料に基づき説明 —
座長（西行市長）	本日の会議では、大綱の改定に関して委員の皆さまから様々な意見を頂戴した。完成に近づくほど、気になるところが出てくるかもしれない。大幅な修正ではないかもしれないが、本日出た意見を参考にしながら、よく吟味して作業を進めてほしい。
事務局 （教育総務課副課長）	以上で、「令和7年度 福井市総合教育会議」を閉会する。